

令和7年度 第1回 お互いさまのまちづくり協議会議事録

日時

令和7年6月13日（金） 午後2時～3時30分

場所

豊橋市役所 東館8階 85 会議室

出席者

委員 11 名、事務局（長寿介護課）、市民協働推進課

議題

1. 開会・出席者紹介
 2. 令和6年度取り組み結果シートについて
 3. 支え合い活動 55 団体創出に向けた議論
 4. 今後の展望と次回予定について
-

1. 開会・出席者紹介

会長より会議の開会宣言が行われ、事務局より新任委員2名の紹介がされた。また、事務局側の体制変更について説明があった。新任委員による活動への意気込みを含む挨拶が行われた。

2. 令和6年度取り組み結果シートについて

事務局より令和6年度取り組み結果シートについて説明。他団体評価として、各団体の1年間の活動内容に対する団体間でのコメントと5点満点での評価点を各委員と共有。これを受けて、自身の取り組みに対する評価や意見を発表。

<以下各委員からの意見や提案>

- アドバイザー：「様々な講座について、十分な受講者が確保できていないように見える。時代のニーズに合った周知が必要。若手の意見を取り入れてはどうか。」
 - 委員：「様々な受講メニューを準備し、市民から興味を持ってもらえるよう工夫をしているが、成果に繋がっていないのが現状。新たな取り組みを検討したい。」
 - 委員：「今年度より新たに企画課長を配置し、会員の居場所になるような場所づくりに取り組んでいる。そこに一般の方も来ていただくなどして、広げていきたい。」
 - 委員：「地域ケア会議などを通じて、地域の方との関係づくりや情報共有、社会資源の掘り起こしに引き続き取り組みたい。」
-

3. 支え合い活動 55 団体創出に向けた議論

事務局より目標達成状況（令和 6 年度末時点で 39 団体創出）と今後の方向性が説明され、以下 3 点について各委員から発表が行われた。

- ① 現在の団体や活動の強みの分析
- ② 他団体との連携により拡大可能な取組みについての検討
- ③ 目標達成に向けた具体的な取組み案

<以下各委員からの意見や提案>

- ・ 委員：「自治会や老人クラブとの交流があるため、支え合い活動を進める中で協力しやすい環境にあることが強み。」
- ・ 委員：「高齢者の実情を把握しているという点と、多職種関係機関とのネットワークを持っていることが強み。保健師や理学療法士と連携して、住民向けの介護予防健康づくり講座を開催して専門的な内容を伝える取組みを今後実施したい。」
- ・ 委員：「支え合い活動団体の立ち上げに向けて、現地に行って話を聞くなど細やかなサポートができることが強み。引き続き、圏域別の活動者交流会の開催を通じて、地域課題の見える化を進めていきたい。」
- ・ 委員：「多世代交流を推進していることが強み。活動者は地域とのネットワークづくりが求められる。今後、さらに地域内の人材（様々な技能を持つ住民）を発見していくことに力を入れていきたい。」
- ・ 委員：「自治会長が毎年交代する現状で、地域連携の継続が課題となっている。」
- ・ アドバイザー：「円卓会議形式で自治会との連携を図ってみてはどうか。また、大学生や若い人材を地域活動へ組み込む方法や、インスタを活用した広報活動が必要と感じる。」
- ・ 委員：「子供食堂は活発に団体が立ち上がっている。すでに繋がっているネットワークを活用することで、活動が広がるのではないか。」

4. 今後の展望と次回予定について

目標達成に向けて具体案の検討・試行を進める。また、生活支援コーディネーターの人材確保に向けた養成講座の実施等も検討する。次回、第 2 回お互いさまのまちづくり協議会は令和 7 年 11 月 12 日（水） 午前 10 時～11 時 30 分に開催予定。

閉会

会長より閉会の挨拶。会議は終了した。
